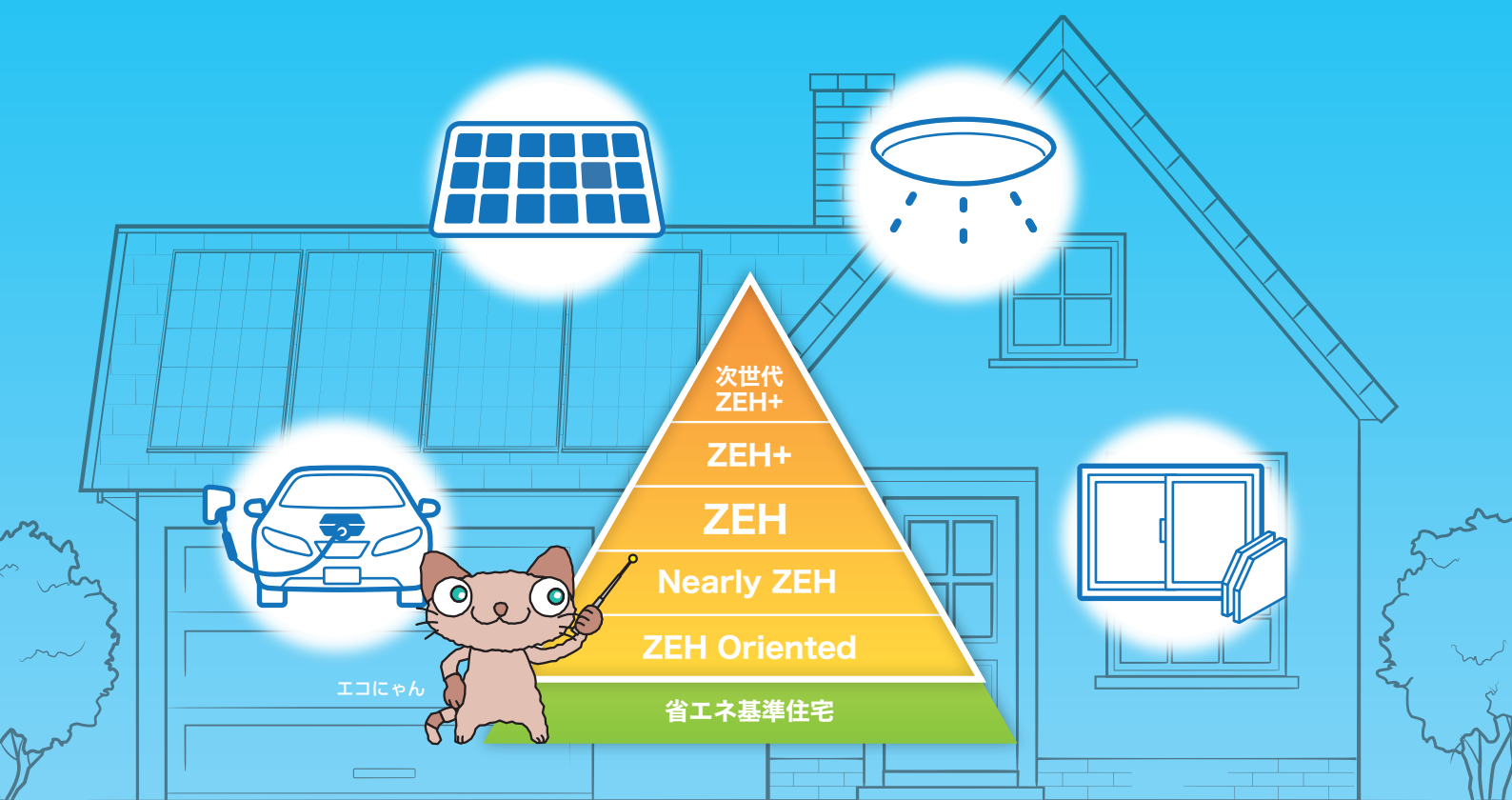


ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス

ZEHの 作り方

高断熱・高効率設備のこれからの住まい。



エコにゃん



製品リストも
合わせて
ご活用ください！

けん さん きょう
建 産 協

一般社団法人 日本建材・住宅設備産業協会

Q.ZEHって何？



A. ZEHとは、ネット・ゼロ・エネルギーハウス
(Net Zero Energy House)の略です。

脱炭素と、
エネルギー問題
解決に向けて、
これからは、
ZEHが「あたりまえ」に
なっていきます。

使うエネルギー量が
創るエネルギー量との
差し引きで、
概ねゼロ以下となる
住宅のことです。

目次

ZEHはなぜ必要？	P.2	ZEHの健康維持・増進への影響	P.6
再エネ賦課金や燃料調整費の影響は？	P.2	各種ZEHの内容	P.7
ZEHの内容	P.3	太陽光発電システムに関するQ&A	P.9
ZEHの経済性	P.5	地域別ZEH基準適合仕様例	P.11
ZEHの快適性	P.5	事例の紹介	裏表紙

住宅・建築物の脱炭素ロードマップ

2050年の脱炭素化に向けZEHが標準化されていきます。

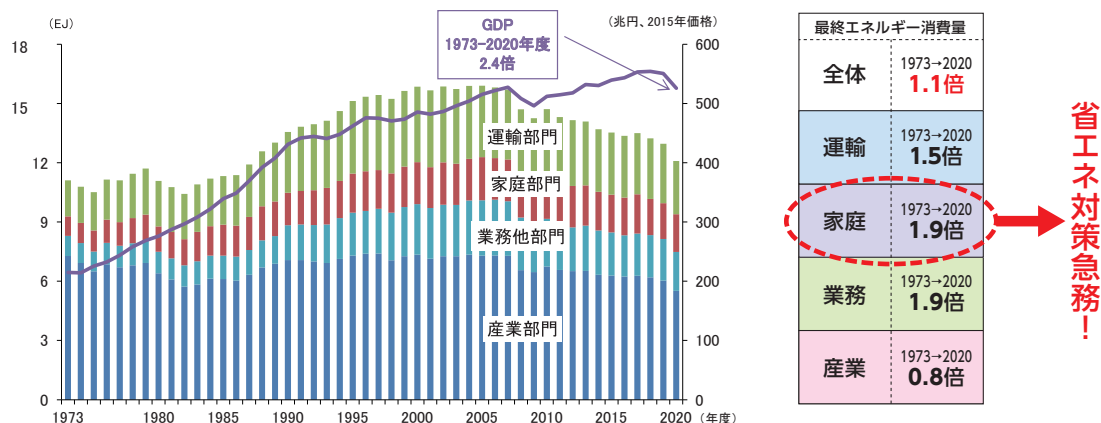
										2030年度～	2050年度		
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度				
住宅	ボトムアップ	小:説明義務 中:届出義務 大:届出義務	支援措置における省エネ基準適合要件化 (補助) (融資) (税)			省エネ基準適合義務化					新築される住宅・建築物についてZEH・LCCM基準の水準の省エネが確保されているとともに、その導入が合理的な住宅・建築物における太陽光発電設備等の再生可能エネルギーの導入が一般的となることを目指す。	2050年カーボンニュートラルの実現	
	レベルアップ		国、地方自治体等の公的機関による率先した取組(ZEHの標準化)/補助要件等の見直し					遅くとも2030年までに義務基準をZEHレベル(強化外皮基準&BEI=0.8)に引上げ					
		誘導基準等 BEI=0.9	誘導基準をZEHレベル(強化外皮基準&BEI=0.8)に引上げ 低炭素建築物、長期優良住宅の認定基準をZEHレベル(強化外皮基準&BEI=0.8)に引上げ 住宅性能表示制度においてZEHレベル以上の多段階の等級を設定(断熱等級と一次エネルギー消費量等級)					遅くとも2030年までに各基準の引上げ					
		住宅TR制度の対象(注文戸建、建売戸建、賃貸アパート)	住宅TR制度に分譲マンション(BEI=0.9)を追加	住宅TR基準をZEHレベル(強化外皮基準&BEI=0.8)に引上げ (目標2027年度)注文戸建住宅はBEI=0.75									
		既存住宅の合理的・効率的な表示情報提供方法の検討					新築住宅の販売・賃貸時における省エネ性能表示の施行(既存については試行)						
	トップアップ	ZEH等の住宅に対する補助による支援					ZEH等の住宅に対する融資、税制による支援						
		ZEH+、LCCM住宅に対する補助による支援/低層共同住宅への展開等											
		既存	国や地方自治体等における温対法に基づく実行計画等を活用した計画的な省エネ改修の実施										
	地方公共団体と連携した効率的かつ効果的な省エネ改修の促進 ⇒耐震性のないストック:耐震改修と合わせた省エネ改修、省エネ性能の確保された住宅への建替えを誘導 ⇒耐震性のあるストック:開口部の断熱改修や部分断熱改修の推進												
	改修前後の合理的・効果的な省エネ性能の把握方法や評価技術の開発												
消費者が安心して省エネ改修を相談・依頼できる仕組みの充実・周知													

出典:国土交通省・経済産業省・環境省「脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方に関するロードマップ」(2022年8月時点)

👉 ZEHはなぜ必要？

家庭で消費されるエネルギー量は年々増加。省エネの強化が求められています。

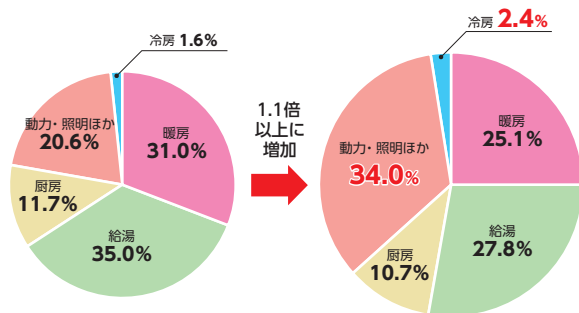
住宅分野のエネルギー消費量は増加傾向に



出典：経済産業省 資源エネルギー庁「エネルギー白書2022」

家庭での用途別エネルギー消費の変化

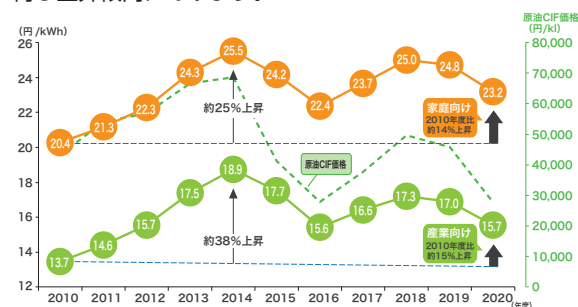
家庭でのエネルギー消費量は40年間で1.1倍以上に増加しています。



出典：経済産業省 資源エネルギー庁「エネルギー白書2022」

電気料金の推移 (1995~2014年度)

東日本大震災以降、電気料金は上がっています。原油価格の下落などにより2014~2016年度は低下しましたが、再び上昇傾向にあります。



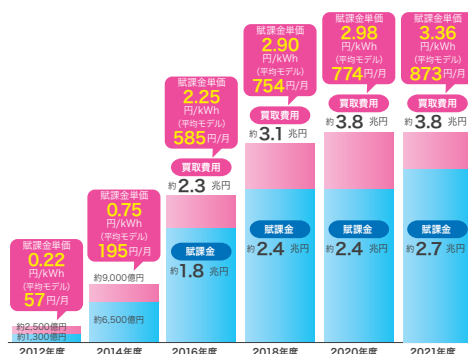
出典：経済産業省 資源エネルギー庁「日本のエネルギー2021年度」
出典：発受電月報、各電力会社決算資料を基に作成
原油CIF価格：輸入額に輸送料、保険料等を加えた貿易取引の価格

👉 再エネ賦課金や燃料調整費の影響は？

再エネ賦課金やエネルギー価格高騰による家計への影響は年間2万円以上に

固定価格買取制度導入後の賦課金の推移

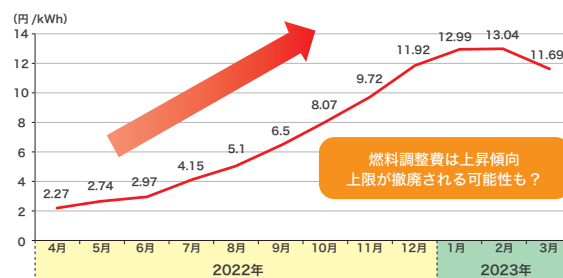
固定価格買取制度とは再エネで発電した電気を、電力会社が固定価格で一定期間買い取る制度。このため再エネの買取費用は、電力会社が利用者から賦課金という形で回収している。



出典：経済産業省 資源エネルギー庁「日本のエネルギー2021年度」

燃料調整費の推移

燃料費調整制度は、2四半期前の貿易統計における各燃料の輸入価格の平均値に基づき、四半期ごとに、料金を自動的に調整する仕組み。燃料の価格が大幅に上昇した際の需要家への大きな影響を和らげるため上限が設けられている。

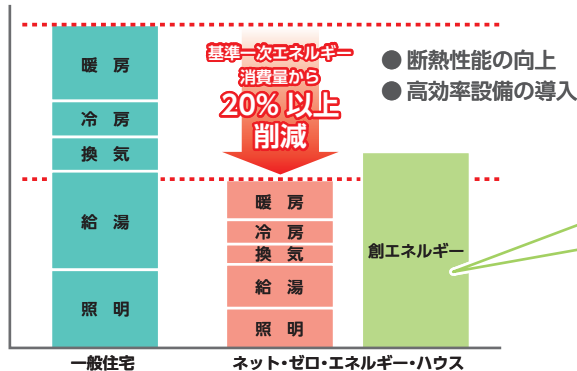


出典：東京電力エナジーパートナー「燃料費調整単価一覧表」より作成
※東京電力管内 関東エリアにける従量制・低圧区分の燃料調整費単価
※国の電気料金激変緩和措置による値引きは含めていない

👉 ZEHの内容

省エネルギー

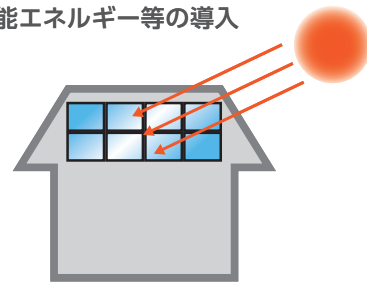
住まいに必要なエネルギーを最小限にする



創エネルギー

住まいに必要なエネルギーを創る

●再生可能エネルギー等の導入



$$\text{一次エネルギー消費量} - \text{創エネルギー量} \leq 0 \rightarrow \text{ZEH}$$

年間で消費する住宅の一次エネルギー量が、創エネルギーとの差し引きで正味(ネット)で概ねゼロ以下となる

*「一次エネルギー」とは、天然ガスや石油、石炭などの化石燃料や原子力、水力などの自然からとられたままのエネルギー源のこと。

「二次エネルギー」とは、都市ガスや電気、ガソリンなど一次エネルギーを変換、加工したエネルギーのこと。

(注) : ZEHは、暖冷房、換気、給湯、照明における年間エネルギー消費量の合計と、再生可能エネルギー等による創エネルギー量の差し引きが概ねゼロ以下となる住宅であり、光熱費ゼロを意味するものではありません。

「ZEH」の定義(戸建住宅)

ZEHとは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギー等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」です。

「ZEH」の判断基準 *資源エネルギー庁 省エネルギー課

以下の①～④のすべてに適合した住宅

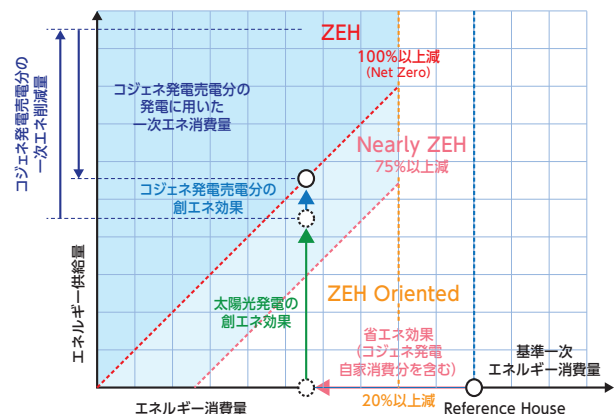
- ① ZEH強化外皮基準(地域区分1～8地域の平成28年省エネルギー基準(η_{AC} 値、気密・防露性能の確保等の留意事項)を満たした上で、 U_A 値[W/m²K] 1・2地域:0.40以下、3地域:0.50以下、4～7地域:0.60以下)
- ② 再生可能エネルギー等を除き、基準一次エネルギー消費量から20%以上の一次エネルギー消費量削減
- ③ 再生可能エネルギーを導入(容量不問)
- ④ 再生可能エネルギー等を加えて、基準一次エネルギー消費量から100%以上の一次エネルギー消費量削減

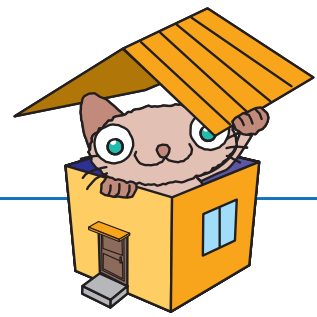
ダブル発電の場合の「ZEH」の評価イメージ

2019年2月に下記の通りZEHの定義が見直されました。「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則」が改正され、FIT／非FIT電源が必要場所内に併存する場合でも、10kW未満の太陽光発電設備については、それぞれの逆潮流分を的確に計量できることを条件に、非FIT電源の電気が逆潮流することが認められました。

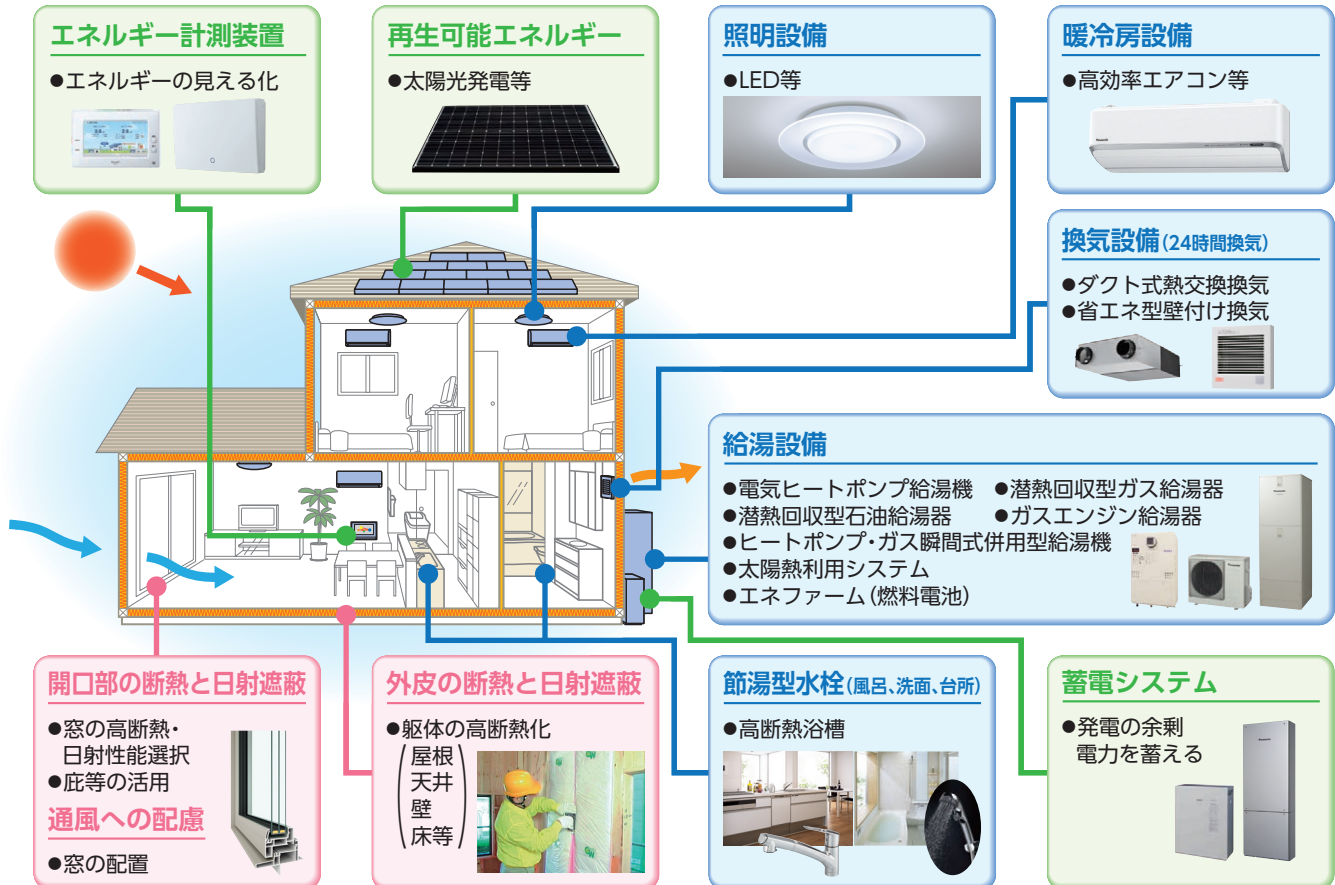
ただし、現時点で想定される非FIT電源としては、エネルギー消費性能計算プログラムで計算方法が定められているコージェネレーションシステムのみ。

これを踏まえ、ZEHの定義において、再生可能エネルギー以外で発電した電気の逆潮流分について、取扱いを見直すこととなりました。





ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス 概要図



夏を涼しく
過ごすには？

天井・壁からの日射熱を防ぐ … 断熱性能の高い家にする。

窓からの日射熱を防ぐ …… 南面の窓は庇や軒の出により遮る。西面の窓はすだれや外付ブラインド等を活用する。庇や窓付属部材の日射遮蔽効果が少ない場合は、ガラスを日射遮蔽型にする。

通風への配慮 …… 2方向に窓を設けることで、風の通り道ができるようにする。

将来のZEHの方向性

2030年に向けて、住宅のさらなるエネルギー消費量削減と再生可能エネルギー利用拡大を目指して、「ZEH+」という「ZEH」より高い性能をもったものが定義されました。

「ZEH+」とするには
一次エネルギー消費量削減率25%以上を達成した上で
3つの要件から2つ以上を実施する必要があります。

- 外皮性能の更なる強化
- 高度エネルギーマネージメント (HEMS等)
- 電気自動車への充電設備

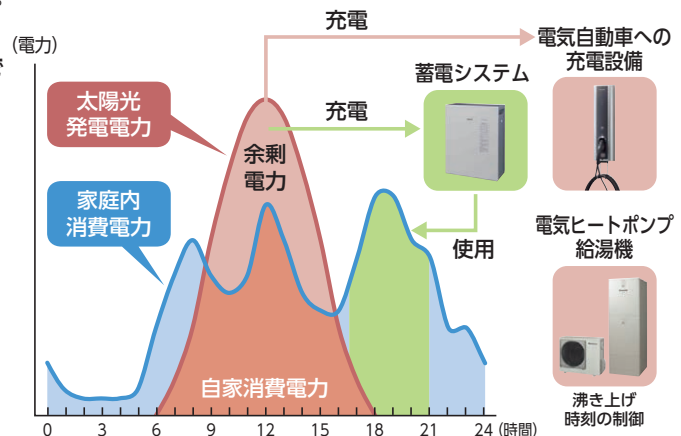
特に高度エネルギーマネージメントでは、当面は遠隔での制御を可能とし利便性の向上等を目指すことになりますが、将来的には電気ヒートポンプ給湯器の沸き上げ時刻の制御や蓄電池と連携する等により、DRやVPPに参加していくことを想定しています。

●DR(Demand Response)

電力使用抑制が必要な際、需要者側が電力の消費パターンを変化させて対応すること。

●VPP(Virtual Power Plant)

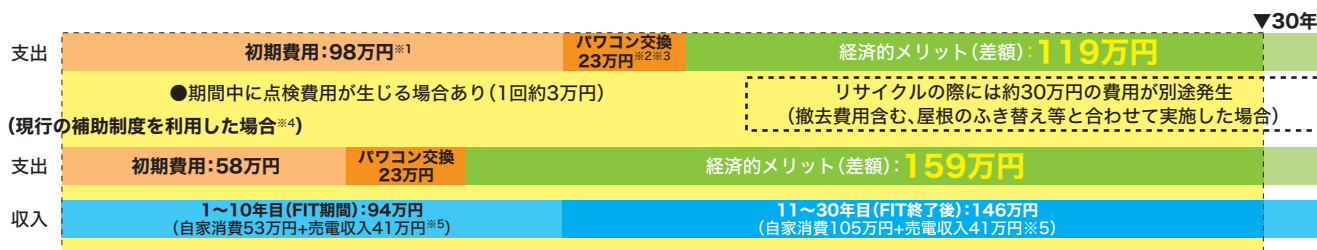
分散している発電、蓄電設備、需要抑制システムなどを統合制御し、一つの発電所のように機能させること。



* 総合資源エネルギー調査会省エネルギー部会
平成23年12月22日第15回配布資料をもとに作成。

☞ ZEHの経済性

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスは、光熱費が削減できます。



240万円 (注)本試算は一定の条件を基に算出したものであり、今後の状況変化等で変動する場合があります。

<試算条件>

※1:株式会社資源総合システム調べ(2021年度末平均(税込み))//パワコン、その他機器、標準工事費含む)

※2:パワコン…パワーコンディショナーの略。太陽光パネルで発電した電力を、家庭で使用できる電力に変換する設備

※3:期間中一度交換 ※4:10万円/kW ※5:売電単価:17円/kWh(1年～10年)、8.5円/kWh(11～30年) 電気料金:33円/kWh(2022年5月)

出典:東京都環境局「太陽光発電設置「解体新書」・Q&A」

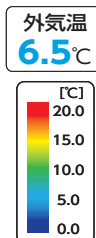
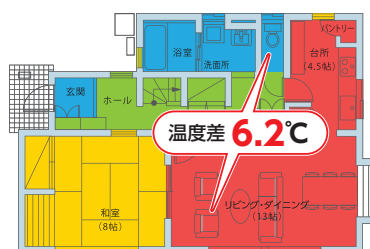
☞ ZEHの快適性

断熱性能が高い家は、暖房していない部屋や廊下、トイレ等も暖かくなります。

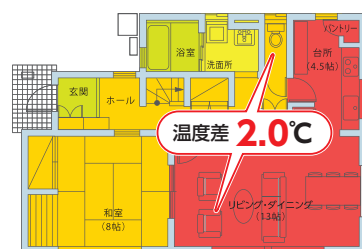
断熱性能を高めることで、暖房していないところでも温度差が小さく、すみ、家じゅうどこでも暖かく、温度差も少なく、健康的で快適な居住環境が実現します。

暖房しているリビング・ダイニングと暖房していないトイレとの温度差は、断熱性能が低い家では6.2℃もありますが、断熱性能が高いと2.0℃しかありません。

築20～30年の家



断熱性能の高い家



出典:2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会(HEAT20)

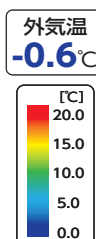
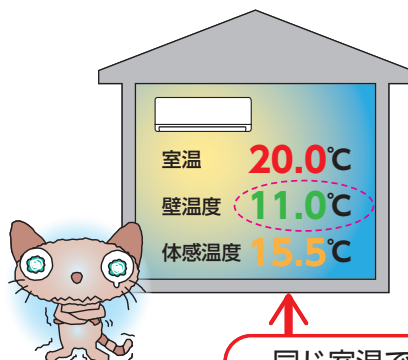
断熱性能が低いと、壁・床・窓の表面温度が低く、その冷気で暖房をしても寒く感じます。

壁の表面温度に注目してください。室温は同じ20℃です。

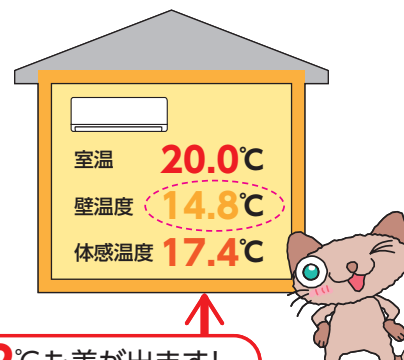
壁の表面温度は断熱性能が低いと外気の影響で11.0℃まで低下しますが、断熱性能が高いと14.8℃までしか低下しません。

壁などの表面温度と室温を足して2で割った値が体感温度の目安となります。

築20～30年の家



断熱性能の高い家



同じ室温でも、体感では約2℃も差が出ます!

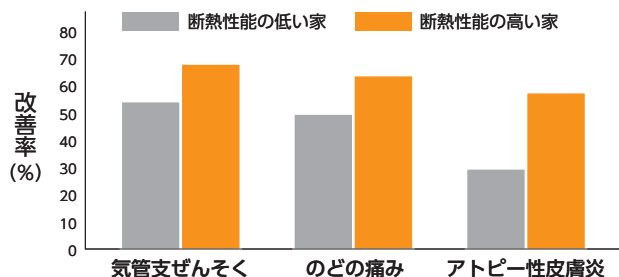
* 2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会(HEAT20)資料を元に作成

※1:ZEHの年間光熱費は、電力料金、ガス料金の支払額から太陽光発電による売電価格を引いて算出しています。

ZEHの健康維持・増進への影響

断熱性能の高い家は、健康にも良いという調査データが報告されています。

引っ越しにより、新居に入居した約20,000人に調査した結果、断熱性能の低い家に引っ越した人より、断熱性能の高い家に引っ越した人の方が症状の改善率が高くなっていることがわかります。

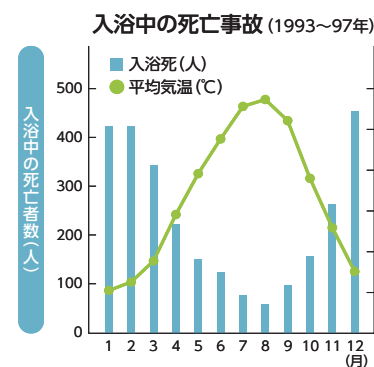


出典：2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会 (HEAT20)

断熱性能が高く暖かい家の方が入浴事故のリスクが低下します。

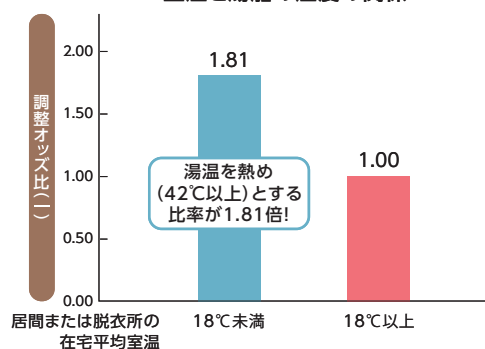
家庭内の死亡事故の多くが寒い時期の入浴中に起こっています。家の中や浴室が寒いとより熱いお湯に長時間入浴しがちです。そうすると、のぼせなどの意識障害が起こり熱中症になる可能性もあります。暖かい家の方が入浴事故のリスクの抑制につながります。

※：消費者庁では、入浴事故防止のため湯温41℃以下で湯に浸かる時間は10分までを目安にするよう呼び掛けています。



出典：国民生活センター「くらしの危険No.224 浴室内の死亡事故」

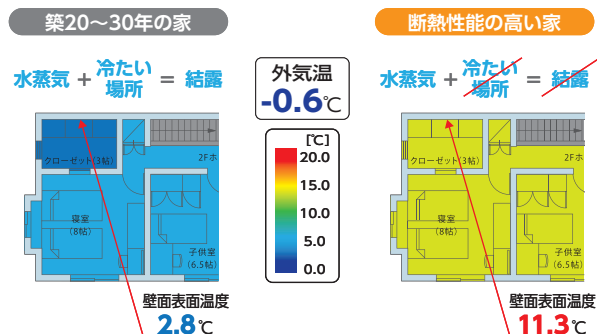
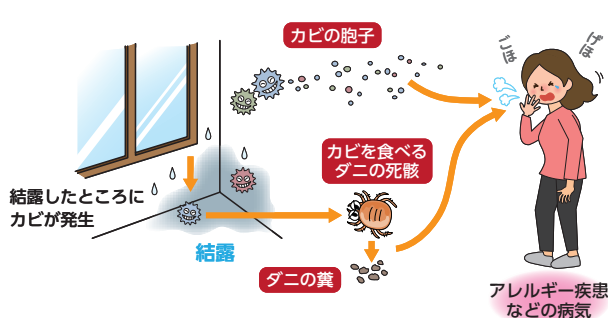
室温と湯船の温度の関係



出典：国土交通省 住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する調査の中間報告を元に作成

断熱することで、アレルギーの発生を抑制する効果があります。

室内に結露が発生すると、カビが発生しやすい環境となります。カビが発生するとそのカビを食べるダニやダニの糞などの影響によってアレルギーの発生要因となります。結露は、温度が低いところに水蒸気が触れて「水」になる現象です。断熱性能を高めること、そして、室内の温度を高くしすぎないことが「結露・カビ」対策のポイントです。クローゼットの北壁の表面温度は、断熱性能が低い家だと2.8℃まで下がり、「結露・カビ」が発生する要因であることがわかります。



出典：2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会 (HEAT20)

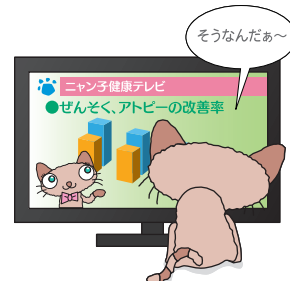
■計算に用いた住宅＝自立循環型モデル住宅 …… 東京に建つ延べ床面積120.07m² (36.3坪)の2階建住宅
■断熱性能＝外皮平均熱貫流率U_A [W/(m²・K)]

	築20～30年の家 ^{※1}	断熱性の高い家 ^{※2}
外皮平均熱貫流率 U _A [W/(m ² ・K)]	1.6	0.56

■家族構成＝6人 (夫婦＋子供2人＋親夫婦)

■暖房の仕方＝部分間欠暖冷房 …… 居室 (リビング・ダイニング、和室、寝室、子供室) を在室時のみ暖冷房

※1：昭和55年省エネ基準レベル ※2：温暖地のZEH基準レベル



各種ZEHの内容

各種ZEHの省エネレベル

平成30年度の各種ZEH事業より、色々な名称のZEHが登場しました。下表は各種ZEHの省エネレベルや外皮性能を比較したものです。

省エネ性能		再生可能エネルギーを含めた 1次エネルギー消費量削減率	再生可能エネルギーを除いた 1次エネルギー消費量削減率	外皮の断熱性能
高	次世代ZEH+※1	100%以上	25%以上	強化外皮基準 (更なる強化外皮基準が選択肢)
	ZEH+※2	100%以上	25%以上	強化外皮基準 (更なる強化外皮基準が選択肢)
	ZEH	100%以上	20%以上	強化外皮基準
	Nearly ZEH※3	75%以上	20%以上	強化外皮基準
	ZEH Oriented※4	20%以上 (再生可能エネルギー不要)	20%以上	強化外皮基準
低	認定低炭素住宅	20%以上	20%以上	誘導基準
	省エネ基準住宅	基準点(0%)	基準点(0%)	省エネ基準

※1: ZEH+に係る要件を満たした上で蓄電システム・充放電設備・燃料電池・太陽熱利用温水システムなどいずれか1つ以上を導入する(選択要件は補助事業によって異なる)

※2: ZEH+選択要件 … 以下のうち2つ以上を実施

◎外皮性能の更なる強化

外皮平均熱貫流率 U_A 値 [W/(㎡・K)]	地域区分							
	1	2	3	4	5	6	7	8
●省エネ基準(参考)	0.46	0.46	0.56	0.75	0.87	0.87	0.87	設定なし
●経済産業省・環境省ZEH 強化外皮基準 ●国土交通省地域型住宅グリーン化事業 ゼロエネ住宅 要件	0.40		0.50	0.60			—	
●経済産業省ZEH+ 選択要件の一つ (更なる強化外皮基準)	0.30		0.40(注)			0.50		—
冷房期の平均日射熱取得率 η_{AC} 値	—	—	—	—	3.0	2.8	2.7	3.2

(注)令和4年度事業の暫定措置として、4地域及び5地域については U_A 値が0.50以下であっても、上記の要件を満たす。

◎高度エネルギーマネジメントシステム

HEMSにより、太陽光発電設備等の発電量等を把握した上で、住宅内の暖冷房設備、給湯設備を制御可能であること
[HEMS、暖冷房設備及び給湯設備]、並びに、「蓄電システム及び燃料電池システム(設置する場合)」について、いずれもECHONET Lite AIF仕様に適合し、認証を取得しているものを設置すること。

- ECHONET Lite規格…エコーネットコンソーシアムによって定められたネットワーク通信のルール(通信プロトコル)。通信プロトコルが異なっている機器同士では通信をすることができない。
- AIF認証…アプリケーション通信インターフェース認証。機器の相互接続性に関する第三者認証。

◎電気自動車への充電設備

再生可能エネルギー・システムにより発電した電力を電気自動車(プラグインハイブリッド車を含む)に充電を可能とする設備、又は電気自動車と住宅間で電力を充放電することを可能とする設備を導入すること。

太陽光発電設備等により発電した電力を電気自動車*(プラグインハイブリッド車を含む)に充電することを可能とする設備、または電気自動車と住宅間で充放電することを可能とする設備を設置し、車庫等において使用を可能とした上で、以下の要件を満たすこと。

- 1) 分電盤に専用の分岐回路(=専用回路)を増設すること。
- 2) 分電盤において、所要の容量及び漏電ブレーカーの設置等の措置を確保すること。
- 3) 単相200V 20A以上の配線用遮断器分岐回路で充電する仕様の設備を導入すること。
- 4) EV充電用コンセント及びケーブル付き普通充電設備のいずれかを設置すること。

※ 電気自動車(プラグインハイブリッド車を含む)の所有については要件に含まれません。

※3: Nearly ZEH … 再生可能エネルギーを加えて、基準一次エネルギー消費量から75%以上100%未満の一次エネルギー消費量を削減(他の要件はZEHと同様)

寒冷地(地域区分1又は2)、低日射地域(日射区分A1又はA2)又は多雪地域(垂直積雪量100cm以上)の場合に限り、Nearly ZEH も補助対象となる。

なお、多雪地域とは、原則として「国土交通省告示第474号に基づく「別表1 市町村の区域に応じた垂直積雪量(d)」に準拠するものとする。

※4: ZEH Oriented … 再生可能エネルギーを加味しない(他の要件はZEHと同様)

北側斜線制限(2階建以上の住宅に影響が生じる場合)の対象となる用途地域(第一種及び第二種低層住居専用地域並びに第一種及び第二種中高層住居専用地域)であって、敷地面積が85㎡未満である土地に建築されるもの(平屋建ての場合を除く)に限り、ZEH Oriented も補助対象となる。

「ZEH」マークの表示

ZEHビルダーはZEHマークをチラシ等に表示できます。



BELS「ZEH」マーク

住宅版BELSは、平成28年省エネ基準に準拠した計算結果を用いて一次エネルギー消費量や外皮の断熱性を表示するシステムです。平成29年4月からZEHの基準を満たした住宅には「ZEHマーク」を表示することができるようになりました。

- 基準一次エネルギー消費量と誘導基準一次エネルギー消費量と設計一次エネルギー消費量の関係がわかるような図示

【省エネ基準への適合可否】

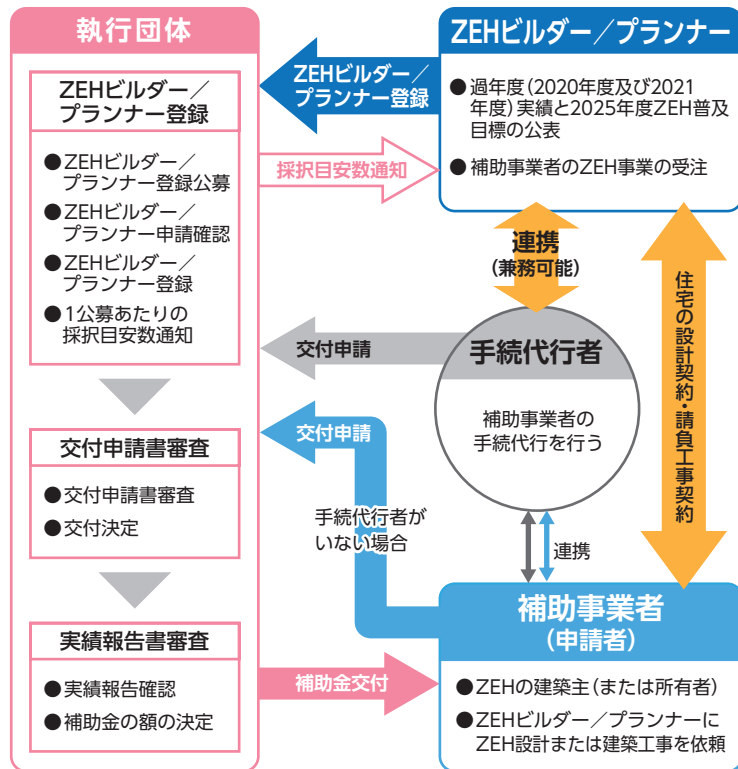
- 一次エネルギー消費量基準および外皮基準の省エネ基準への適合可否の表示

一次エネルギー消費量基準	適合
外皮基準	適合: $U_A=0.53$



ZEH支援事業他ZEH関連各種事業(経済産業省・環境省)

ZEHビルダー／プランナーの役割と申請者との関係



(注):令和4年度の補助金事業執行団体は一般社団法人環境共創イニシアチブ(SII)です。

【ZEHビルダー／プランナー】

自らが受注する新築戸建住宅、既存改修のうちZEHシリーズが占める事業目標を掲げるハウスメーカー、工務店、建築設計事務所、リフォーム業者、建売住宅販売者等を補助金執行団体は「ZEHビルダー／プランナー」と定め、公募・登録し公表しています。登録しなければ補助金の活用はできません。

【登録の区分】

原則として1事業者につき1登録。北海道をA登録とし、それ以外の都府県はB登録として地域区分されています。このほか「新築戸建住宅」「既存改修」の種別や住宅施工・設計・販売等の業態に合わせ「ZEHビルダー」「ZEHプランナー」のいずれかの名称が選択できます。

【登録の要件】

登録には下記の目標値の設定が必要となります。

- 2020年度のZEH建築実績が50%以上:
2025年度までに75%以上
- 2020年度のZEH建築実績が50%未満:
2025年度までに50%以上
- その他:自社HPでの目標値公表や実績報告など

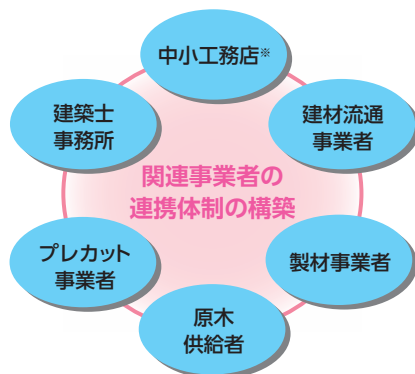
【評価制度】

以下の項目に応じ最大6つ星の評価が付与され執行団体のZEHビルダー／プランナー一覧にて星4つ以上が公表されます。

- ①実績報告を行っている
- ②ZEH普及実績及び各年度のZEH普及目標・実績を自社ホームページで表示している
- ③ZEHの建築実績を有している
- ④前年度に受注した住宅の25%以上／50%以上／75%以上がZEHとなっている

地域型住宅グリーン化事業(国土交通省)

グループの構築



※:原則として元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の住宅生産者であること。

共通ルールの設定

- 地域型住宅の規格・仕様
- 資材の供給・加工・利用
- 積算・施工方法
- 維持管理方法
- その他、グループの取り組み

(注):令和4年度の事業執行団体は、(一社)環境共生住宅推進協議会(kkj)です。

住宅版BELSによるZEH、Nearly ZEH、ZEH Orientedの評価

フラット35S(ZEH)対象

Nearly ZEH及びZEH Orientedについては、建設地について、以下の制限があります。

【Nearly ZEH】

建設地が寒冷地(地域区分1又は2)、低日射地域(日射地域区分A1又はA2)若しくは多雪地域(垂直積雪100cm以上)のいずれかの場合はNearly ZEHも対象。

【ZEH Oriented】

(都市部狭小地又は多雪地域において、創エネを導入しない住宅)
建設地が北側斜線制限(2階建以上の住宅に影響が生じる場合)の対象となる用途地域等であって、敷地面積が85㎡未満である場合、又は、多雪地域(垂直積雪量100cm以上)に建築される場合に限り、ZEH Orientedも対象。

認定低炭素住宅

ZEH水準の省エネ性能かつ再生可能エネルギー利用設備の導入等

フラット35S(金利Aプラン)対象

認定長期優良住宅

ZEH水準の省エネ性能

フラット35S(金利優遇プラン)及びフラット35維持保全型対象

ZEH水準とは、強化外皮基準(住宅性能表示制度の断熱等性能等級5の基準)を満たし、かつ再生可能エネルギー等を除いた一次エネルギー消費量が省エネ基準の基準値から20%以上削減(BE10.8以下)(住宅性能表示制度の一次エネルギー消費量等級6の基準)となる省エネ性能の水準をいいます。

☛ 太陽光発電システムに関するQ&A

Q.太陽光発電を設置するメリットは？

出典:東京都環境局「太陽光発電設置 解体新書～太陽光発電の“クエスチョン”をひも解く～」

A.経済性・防災力・CO₂削減に貢献します。

経済性

毎月の光熱費が削減できます。

▶月々7,800円・年間93,600円の経済的メリット

約98万円の設備費用が、現在の補助金(10万円/kW)を活用すると約6年で回収!(毎月の電気代1万円程度の戸建住宅に4kWを設置した場合)

防災力

停電時に電気が使えます。

▶停電時にテレビやスマートフォンなどで情報収集・安否確認ができます。

▶蓄電池と組み合わせれば、より防災力が高まります。

環境

CO₂削減に貢献します。

▶4kWの太陽光発電によるCO₂削減量は、スギ林2,000㎡分(約200本分)の吸収量に相当します。

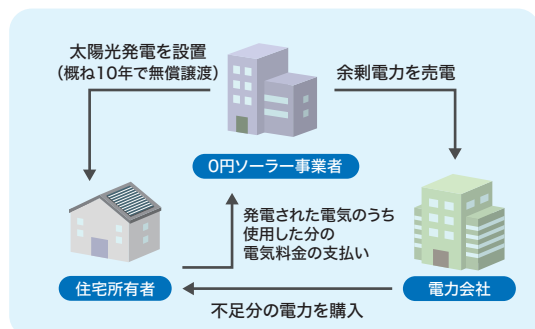
▶エネルギーの時給にも貢献します。

Q.初期投資ゼロ円ソーラーって何？

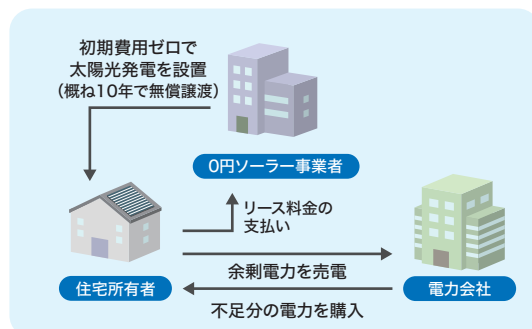
出典:環境省HP「再生可能エネルギー導入方法:0円ソーラー」

A.事業者が初期費用を一時負担して太陽光発電設備を設置し、住宅所有者は電気料金又はリース料を支払うという設置形態です。PPA/TPOと言われ補助金活用も可能です。

電力販売



リース



Q.太陽光パネルのリサイクルは？

出典:東京都環境局「太陽光発電設置 解体新書～太陽光発電の“クエスチョン”をひも解く～」

A.太陽光パネルの廃棄に当たっては、専門事業者を通じて適切な処理が行われます。

●現状の処理フロー例



その他のQ&A

Q.太陽光パネルを設置した後はどんなメンテナンスが必要なの？

A.一般的な住宅地では、定期的に屋根に登って掃除をする必要はほとんどありませんが、発電量を定期的に確認することをおすすめします。

Q.雹(ひょう)などが当たって太陽光パネルのガラスが破損することはあるの？

A.一般的に、太陽光パネルのガラス面はJIS規格に適合した強化ガラスを使用しており通常の雹であれば割れることはありません。

Q.火災の際に消火できるの？

A.消火可能です。消防隊員の安全対策を講じた上で、放水による消火活動を行っています。

地域別ZEH基準適合仕様例

地域別ZEH基準適合仕様例(P.11～P.38)の考え方

- (1) 本仕様例は、各地域の代表都市に建つモデル住宅(自立循環型モデル住宅)で計算した結果(外皮性能・一次エネルギー消費量)に基づいています。従って建てる都市、住宅プランによって計算結果は異なったものとします。また、設計値による計算であり実際に建つ住宅の性能を保証するものではありません。
- (2) 仕様例は、環境省の令和4年度ZEH支援事業・国土交通省の地域型住宅グリーン化事業(ゼロエネルギー住宅)で求められる各地域の断熱性能基準を満たすことを基本的な考え方として「強化外皮基準」として紹介しています。
- (3) 環境省の令和4年度ZEH支援事業のZEH+における3要件の一つである「更なる強化外皮基準」として紹介しています。
- (4) 必要な断熱性能を達成する仕様を断熱材種類ごとに示しています。断熱材種類ごとに計算していますので、部位ごとに断熱材種類を超えて選択することはできません。
- (5) ZEHの定義である、外皮と設備でエネルギー削減率20%以上、太陽光発電は最小限のもの(モデル住宅の切妻の屋根南面1面のみ、かつ5kW程度まで)で100%削減することを基本的な考え方としています。
- (6) 設備については、省エネ性能の高い電気設備の組み合わせを「高効率電気設備」型、比較的汎用性の高い電気設備を「一般電気設備」型として紹介しています。

地域別ZEH基準適合仕様例(P.11～P.38)の計算設定条件

算出方法については、インターネット上の「4.1 平成28年度省エネルギー基準に準拠したプログラム及び技術情報」をご覧ください。

国立研究開発法人 建築研究所 <http://www.kenken.go.jp/becc/#4-1>

計算に利用した「エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)」のバージョンは、2.6.2です。(計算日:2019年6月17日)

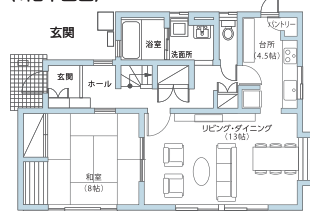
●計算に使用した住宅モデル(平面図、面積表)

自立循環型住宅設計ガイドライン設定モデル住宅(一般モデル)

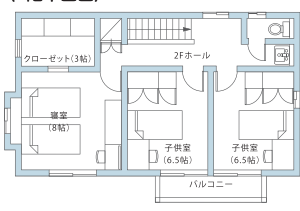
木造2階建 延床面積 120.08m²

※屋根勾配20度で計算

〈1階平面図〉



〈2階平面図〉



〔1～3地域〕

寒冷地モデル			
部位	面積[m ²]	長さ[m]	
天井	67.9042	—	
外壁	南	37.8105	—
	東	29.9430	
	北	49.2555	
	西	29.4780	
窓	南	15.0150	—
	東	3.0900	
	北	2.2200	
	西	1.6650	
ドア	北	1.3500	—
	西	1.8900	
床	62.1075	—	
土間床	5.80	—	
基礎周長	外気側	6.825	—
	床下側	6.825	
外皮面積合計	307.53	—	

〔4～7地域〕

温暖地モデル			
部位	面積[m ²]	長さ[m]	
天井	67.9042	—	
外壁	南	33.1380	—
	東	29.2480	
	北	48.0555	
	西	29.0730	
窓	南	19.6875	—
	東	3.7850	
	北	3.1500	
	西	2.0700	
ドア	北	1.6200	—
	西	1.8900	
床	62.1075	—	
土間床	5.80	—	
基礎周長	外気側	6.825	—
	床下側	6.825	
外皮面積合計	307.53	—	

●部位のU値計算条件

- 屋根:合板12mm厚算入
- 天井:せっこうボード9.5mm厚算入
- 壁(充填):せっこうボード・合板算入なし 壁(充填+付加):
- 床(剛床):合板24mm厚算入 床(根太間+大引間):合板12mm厚算入

- 太陽光発電
種類:結晶シリコン系
設置方式:屋根置き形
設置角:東南から東西へ15度未満
傾斜角:20度

		一般電気設備	高効率電気設備
暖房 冷房	エアコン	主たる居室(い) その他居室(は)	(い)
	パネル	—	—
	ラジエーター	断熱配管の採用	採用する
	(電気HP)	配管が通過する空間	すべて若しくは一部が断熱区画外である
床暖房	敷設率(LDK)	50%	50%
	上面放熱率	90%	90%
	効率(電気HP)	なし	なし
	ダクト第一種	0.4	0.18
換気	比消費電力	0.3	0.05
	壁付第三種	0.5	0.5
熱交換	熱交換効率	65%	83%
	有効換気量率	給気と排気の比率による補正係数	0.9
	0.95	排気過多時補正係数	1
	給湯	効率	92.5%
給湯	ガス潜熱	(JISモード熱効率)	92.5%
	電気HP	(JIS効率)	寒冷地 3.2 温暖地 3.4
	風呂機能	追焚あり	追焚あり
	配管方式	ヘッダー方式 配管13A以下	ヘッダー方式 配管13A以下
水栓	2バルブ水栓以外	(手元止水機能採用 水優先吐水機能採用 小流量吐水機能採用)	2バルブ水栓以外 (手元止水機能採用、 水優先吐水機能採用、 小流量吐水機能採用)
	浴槽	高断熱浴槽	高断熱浴槽
照明	主たる居室	器具の種類	すべてLED
	多灯分散	採用しない	採用しない
	調光制御	採用する	採用する
	その他居室	器具の種類	すべてLED
非居室	調光制御	採用する	採用する
	器具の種類	すべてLED	すべてLED
	人感センサー	採用する	採用する
太陽光 発電	パワコン定格効率	220W × 枚 入力しない	252W × 枚 96%

外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.38	η _{AH} 2.4 η _{AC} 1.4	1.90W/(㎡・K)	1.90W/(㎡・K)		

断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=270mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: グラスウール32K GW32-36 λ=0.036 厚さ=60mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=105mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 吹込み用ロックウール LFRW2547 λ=0.047 厚さ=280mm	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWVMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 押出法ポリスチレンフォーム XPS3bA λ=0.028 厚さ=45mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=45mm 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=125mm	[充填+外張] 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=75mm + 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=140mm	[充填+外張] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=105mm		[立ち上がり部] 外側: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=85mm	
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上断熱+梁間充填] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号 λ=0.034 厚さ=70mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=70mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=35mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=70mm
フェノールフォーム (PF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 垂木間: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=90mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。

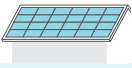
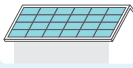
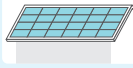
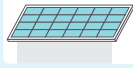
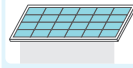
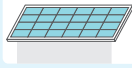
●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。

●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

強化外皮基準 とは

環境省	国土交通省
ZEH支援事業(環境省)	地域型住宅グリーン化事業
補助要件となるUA値0.4をクリアできるレベル	補助要件となるUA値0.4をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 一般電気設備	6 高効率電気設備	7 高効率電気設備
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	パネルラジエーター(電気ヒートポンプ)	パネルラジエーター(電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー(い)全居室
	冷房	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室
	換気	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.18、温度交換効率83%)
	給湯	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.2)	ガス潜熱回収型給湯器(JISモード熱効率92.5%)	コージェネレーション(PEFC)	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.2)	ガス潜熱回収型給湯器(JISモード熱効率92.5%)	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.6)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光発電(南20°)	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	6.05kW(252W×24枚)パワコン96% 
基準一次エネルギー消費量[GJ/年]		89.7	89.7	89.7	126.0	126.0	89.7
設計一次エネルギー消費量[GJ/年]		66.1	63.6	52.3	80.8	78.3	57.6
太陽光発電量[GJ/年]		50.6	50.6	50.6	50.6	50.6	60.0
削減量合計[GJ/年]		74.2	76.7	88.0	95.7	98.3	92.1
削減率[%]	外皮・設備 20%以上	26%	29%	41%	35%	37%	35%
	外皮・設備 &太陽光	82%	85%	98%	75%	78%	102%
ZEH基準 100%以上		Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア
Nearly ZEH基準 75%以上							ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

外皮の性能と仕様例

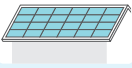
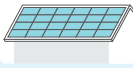
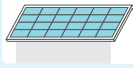
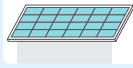
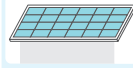
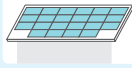
U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.28	η _{AH} 2.0 η _{AC} 1.2	1.30W/(㎡・K)	1.75W/(㎡・K)		

断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=400mm	[充填+外張] 充填: "高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=100mm + 大引間: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 吹込み用ロックウール LFRW2547 λ=0.047 厚さ=450mm	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWVMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種 XPS3種bA λ=0.028 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=45mm + 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上+天井] 桁上: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=100mm + 天井: 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=300mm	[充填+外張] 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=100mm + 充填: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=60mm 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=80mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=180mm	[充填+外張] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=85mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=105mm	/		[立ち上がり部] 外側: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=85mm
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上断熱+梁間充填] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=235mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=105mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=120mm 充填: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=140mm 大引間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=120mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=120mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=60mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=120mm
フェノールフォーム (PF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm 垂木間: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=105mm 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm [水平部] フェノールフォーム断熱材1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm+140mm +140mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: フェノールフォームPF λ=0.020 厚さ=60mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

- 上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。
- 断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。
- 床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

環境省
ZEH支援事業
ZEH+において3要件の一つ UA値0.3をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 一般電気設備	6 高効率電気設備	7 高効率電気設備
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	パネルラジエーター (電気ヒートポンプ)	パネルラジエーター (電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	換気	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.2)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.2)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.54kW (252W×22枚) パワコン96% 
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		89.7	89.7	89.7	126.0	126.0	89.7
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		60.9	58.4	47.3	70.5	67.9	53.5
太陽光発電量 [GJ/年]		50.6	50.6	50.6	50.6	50.6	55.0
削減量合計 [GJ/年]		79.3	81.9	93.0	106.1	108.7	91.2
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	32%	34%	47%	44%	46%	40%
	外皮・設備 &太陽光	88%	91%	103%	84%	86%	101%
ZEH基準 100%以上 Nearly ZEH基準 75%以上		Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.38	η _{AH} 2.2 η _{AC} 1.4	1.90W/(㎡・K)	1.90W/(㎡・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=270mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: グラスウール32K GW32-36 λ=0.036 厚さ=60mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=105mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 吹込み用ロックウール LFRW2547 λ=0.047 厚さ=280mm	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWVMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 押出法ポリスチレンフォーム XPS3bA λ=0.028 厚さ=45mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=45mm 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=125mm	[充填+外張] 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=75mm + 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=140mm	[充填+外張] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=105mm		[立ち上がり部] 外側: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=85mm	
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上断熱+梁間充填] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号 λ=0.034 厚さ=70mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=70mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=70mm
フェノールフォーム (PF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 垂木間: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=90mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。

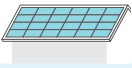
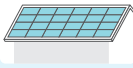
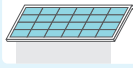
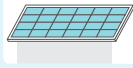
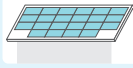
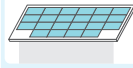
●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。

●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

強化外皮基準 とは

環境省	国土交通省
ZEH支援事業(環境省)	地域型住宅グリーン化事業
補助要件となるU _A 値0.4をクリアできるレベル	補助要件となるU _A 値0.4をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 一般電気設備	6 高効率電気設備	7 高効率電気設備
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	パネルラジエーター(電気ヒートポンプ)	パネルラジエーター(電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー(い)全居室
	冷房	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室
	換気	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.18、温度交換効率83%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.18、温度交換効率83%)
	給湯	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.2)	ガス潜熱回収型給湯器(JISモード熱効率92.5%)	コージェネレーション(PEFC)	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.2)	ガス潜熱回収型給湯器(JISモード熱効率92.5%)	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.6)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光発電(南20°)	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.54kW(252W×22枚)パワコン96% 	5.54kW(252W×22枚)パワコン96% 
基準一次エネルギー消費量[GJ/年]		83.5	83.5	83.5	116.6	116.6	83.5
設計一次エネルギー消費量[GJ/年]		58.0	56.8	45.7	69.3	68.2	50.7
太陽光発電量[GJ/年]		47.6	47.6	47.6	47.6	47.6	51.8
削減量合計[GJ/年]		73.2	74.3	85.4	94.9	96.0	84.6
削減率[%]	外皮・設備 20%以上	30%	31%	45%	40%	41%	39%
	外皮・設備 &太陽光	87%	88%	102%	81%	82%	101%
ZEH基準 100%以上 Nearly ZEH基準 75%以上		Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

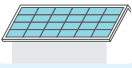
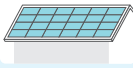
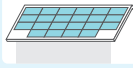
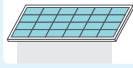
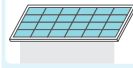
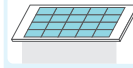
外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.28	η _{AH} 1.8 η _{AC} 1.2	1.30W/(㎡・K)	1.75W/(㎡・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=400mm	[充填+外張] 充填: "高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=100mm + 大引間: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 吹込み用ロックウール LFRW2547 λ=0.047 厚さ=450mm	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWVMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種 XPS3種bA λ=0.028 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=45mm + 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上+天井] 桁上: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=100mm + 天井: 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=300mm	[充填+外張] 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=100mm + 充填: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=60mm 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=80mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=180mm	[充填+外張] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=85mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=105mm	/		[立ち上がり部] 外側: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=85mm
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上断熱+梁間充填] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=235mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=105mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=120mm 充填: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=140mm 大引間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=120mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=120mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=60mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=120mm
フェノールフォーム (PF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm 垂木間: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K GWHG16-38 λ=0.038 厚さ=105mm 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm [水平部] フェノールフォーム断熱材1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm+140mm +140mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: フェノールフォームPF λ=0.020 厚さ=60mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

- 上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。
- 断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。
- 床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

環境省
ZEH支援事業
ZEH+において3要件の一つ UA値0.3をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 一般電気設備	6 高効率電気設備	7 高効率電気設備
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	パネルラジエーター (電気ヒートポンプ)	パネルラジエーター (電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	換気	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.2)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.2)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	4.84kW (220W×22枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.04kW (252W×20枚) パワコン96% 
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		83.5	83.5	83.5	116.6	116.6	83.5
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		54.2	53.1	42.1	60.8	59.7	47.1
太陽光発電量 [GJ/年]		47.6	47.6	43.6	47.6	47.6	51.8
削減量合計 [GJ/年]		76.9	78.0	85.0	103.4	104.5	83.5
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	35%	36%	49%	47%	48%	43%
	外皮・設備 &太陽光	92%	93%	101%	88%	89%	100%
ZEH基準 100%以上 Nearly ZEH基準 75%以上		Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.46	η _{AH} 2.3 η _{AC} 1.4	1.90W/(㎡・K)	1.90W/(㎡・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=270mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: グラスウール32K GW32-36 λ=0.036 厚さ=35mm	[根太間+大引間] 根太間: グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間: グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=155mm	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=50mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=45mm 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[外張] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=75mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	ボード	[充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[大引間] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張:硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 範囲 450mm	[立ち上がり部] 内張:硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 範囲 450mm
	吹付け	[屋根垂木間充填] 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm			
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上断熱+梁間充填] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 大引間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=85mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=25mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm
フェノールフォーム (PF)	[垂木間充填] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=20mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.3CⅡ) λ=0.020 厚さ=66mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=66mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=120mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: ファイバーボードDIB λ=0.052 厚さ=40mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。

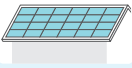
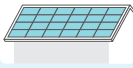
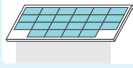
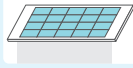
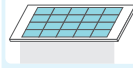
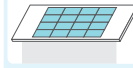
●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。

●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

強化外皮基準 とは

環境省	国土交通省
ZEH支援事業(環境省)	地域型住宅グリーン化事業
補助要件となるU _A 値0.4をクリアできるレベル	補助要件となるU _A 値0.5をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 高効率電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 高効率電気設備
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室	床暖房(電気ヒートポンプ)
	冷房	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)主たる居室、(は)その他居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室	ルームエアコンディショナー(い)全居室
	換気	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.4、温度交換効率65%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.18、温度交換効率83%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.18、温度交換効率83%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.18、温度交換効率83%)	ダクト式第一種換気設備(比消費電力0.18、温度交換効率83%)
	給湯	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.2)	ガス潜熱回収型給湯器(JISモード熱効率92.5%)	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.6)	ガス潜熱回収型給湯器(JISモード熱効率92.5%)	コージェネレーション(PEFC)	電気ヒートポンプ給湯機(効率3.6)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光発電(南20°)	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	5.28kW(220W×24枚)パワコン入力なし 	4.84kW(220W×22枚)パワコン入力なし 	5.04kW(252W×20枚)パワコン96% 	5.04kW(252W×20枚)パワコン96% 	4.03kW(252W×16枚)パワコン96% 
基準一次エネルギー消費量[GJ/年]		75.2	75.2	75.2	75.2	75.2	75.2
設計一次エネルギー消費量[GJ/年]		51.3	51.1	40.4	44.4	46.3	48.8
太陽光発電量[GJ/年]		47.8	47.8	43.8	47.3	47.3	52.0
削減量合計[GJ/年]		71.7	71.9	78.6	78.0	76.2	78.4
削減率[%]	外皮・設備 20%以上	31%	32%	46%	40%	38%	51%
	外皮・設備 &太陽光	95%	95%	104%	103%	101%	104%
ZEH基準 100%以上		Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア
Nearly ZEH基準 75%以上							

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

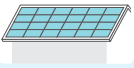
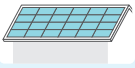
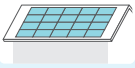
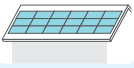
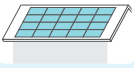
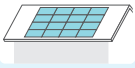
外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.38	η _{AH} 2.2 η _{AC} 1.4	1.90W/(㎡・K)	1.90W/(㎡・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=270mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: グラスウール32K GW32-36 λ=0.036 厚さ=60mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=105mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 吹込み用ロックウール LFRW2547 λ=0.047 厚さ=280mm	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWWMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 押出法ポリスチレンフォーム XPS3bA λ=0.028 厚さ=45mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=45mm 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=125mm	[充填+外張] 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=75mm + 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=140mm	[充填+外張] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=105mm			[立ち上がり部] 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=40mm [水平補強断熱] 吹付け硬質ウレタンフォーム A種1H(NF1H) λ=0.026 厚さ=40mm 範囲 450mm
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上断熱+梁間充填] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号 λ=0.034 厚さ=70mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=70mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=35mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=70mm
フェノールフォーム (PF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 垂木間: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=90mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。
 ●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。
 ●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

環境省
ZEH支援事業
ZEH+において3要件の一つ UA値0.3をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 高効率電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 高効率電気設備
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	床暖房 (電気ヒートポンプ)
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室
	換気	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.2)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	4.40kW (220W×20枚) パワコン入力なし 	4.54kW (252W×18枚) パワコン96% 	5.04kW (252W×20枚) パワコン96% 	4.03kW (252W×16枚) パワコン96% 
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		75.2	75.2	75.2	75.2	75.2	75.2
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		48.4	48.1	37.7	41.6	43.4	34.1
太陽光発電量 [GJ/年]		47.8	47.8	39.8	42.6	47.3	37.8
削減量合計 [GJ/年]		74.6	74.9	77.3	76.2	79.1	78.9
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	35%	36%	49%	44%	42%	54%
	外皮・設備 &太陽光	99%	99%	102%	101%	105%	104%
ZEH基準 100%以上 Nearly ZEH基準 75%以上		Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.56	η _{AH} 3.0 η _{AC} 1.8	2.33W/(㎡・K)	2.33W/(㎡・K)		

断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=210mm または 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=155mm	[充填] 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=155mm	[充填] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[外張] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=50mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm [垂木間充填] 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm	[外張] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=55mm [充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[大引間] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張:硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 範囲 450mm [立ち上がり部] 内張:硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 範囲 450mm	[立ち上がり部] 内張:硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 範囲 450mm
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=85mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=15mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=75mm
フェノールフォーム (PF)	[垂木間充填] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=20mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.3CⅡ) λ=0.020 厚さ=60mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=40mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm+90mm	[充填] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。

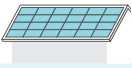
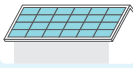
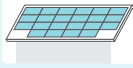
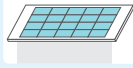
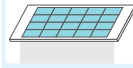
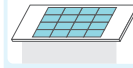
●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。

●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

強化外皮基準 とは

環境省	国土交通省
ZEH支援事業(環境省)	地域型住宅グリーン化事業
補助要件となるUA値0.4をクリアできるレベル	補助要件となるUA値0.6をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 高効率電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 高効率電気設備
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	床暖房 (電気ヒートポンプ)
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	換気	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	4.84kW (220W×22枚) パワコン入力なし 	5.04kW (252W×20枚) パワコン96% 	5.04kW (252W×20枚) パワコン96% 	4.03kW (252W×16枚) パワコン96% 
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		74.4	74.4	74.4	74.4	74.4	74.4
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		48.6	49.9	40.0	43.3	45.6	36.7
太陽光発電量 [GJ/年]		47.0	47.0	43.0	46.4	46.4	37.1
削減量合計 [GJ/年]		72.7	71.4	77.4	77.5	75.2	74.8
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	34%	32%	46%	41%	38%	50%
	外皮・設備 &太陽光	97%	95%	104%	104%	101%	100%
ZEH基準 100%以上 Nearly ZEH基準 75%以上		Nearly ZEH基準 クリア	Nearly ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

外皮の性能と仕様例

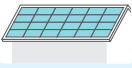
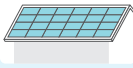
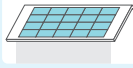
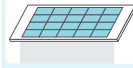
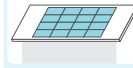
U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.38	η _{AH} 2.5 η _{AC} 1.5	1.90W/(m ² ・K)	1.90W/(m ² ・K)		

断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=310mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=310mm (155mm×2層)	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=45mm 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=125mm	[充填+外張] 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=75mm + 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm	[充填+外張] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm 大引間: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=75mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 水平補強範囲 450mm	
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上断熱+梁間充填] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=60mm 大引間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=105mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=45mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm
フェノールフォーム (PF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 垂木間: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=90mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm+120mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。
 ●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択することはできません。 ●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。
 ●2019年度は暫定措置として省エネ地域区分4及び5についてはU_A値が0.5以下であっても可。

環境省
ZEH支援事業
ZEH+において3要件の一つ UA値0.3をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 高効率電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 高効率電気設備
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	床暖房 (電気ヒートポンプ)
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室
	換気	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.4、 温度交換効率65%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)	ダクト式 第一種換気設備 (比消費電力0.18、 温度交換効率83%)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	5.28kW (220W×24枚) パワコン入力なし 	4.40kW (220W×20枚) パワコン入力なし 	4.54kW (252W×18枚) パワコン96% 	5.04kW (252W×20枚) パワコン96% 	4.03kW (252W×16枚) パワコン96% 
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		74.4	74.4	74.4	74.4	74.4	74.4
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		45.3	46.6	36.8	40.1	42.4	33.7
太陽光発電量 [GJ/年]		47.0	47.0	39.1	41.8	46.4	37.1
削減量合計 [GJ/年]		76.0	74.7	76.7	76.1	78.4	77.8
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	39%	37%	50%	46%	43%	54%
	外皮・設備 &太陽光	102%	100%	103%	102%	105%	104%
ZEH基準 100%以上		ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.56	η _{AH} 3.6 η _{AC} 2.0	2.33W/(㎡・K)	2.33W/(㎡・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=210mm または 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=155mm	[充填] 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=155mm	[充填] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[外張] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=50mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	ボード 吹付け [屋根外張] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm [垂木間充填] 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm	[外張] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=55mm [充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[大引間] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 範囲 450mm [立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 範囲 450mm	
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=85mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=15mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=75mm
フェノールフォーム (PF)	[垂木間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=20mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種3号(PF1.3CⅡ) λ=0.020 厚さ=60mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=40mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm+90mm	[充填] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。

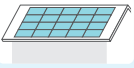
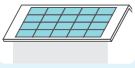
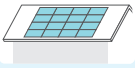
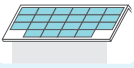
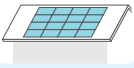
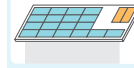
●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。

●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

強化外皮基準 とは

環境省	国土交通省
ZEH支援事業(環境省)	地域型住宅グリーン化事業
補助要件となるU _A 値0.4をクリアできるレベル	補助要件となるU _A 値0.6をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 一般電気設備(+太陽熱)
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室
	換気	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	太陽熱利用給湯設備 (4㎡) ガス潜熱回収型給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	4.40kW (220W×20枚) パワコン入力なし 	4.40kW (220W×20枚) パワコン入力なし 	3.52kW (220W×16枚) パワコン入力なし 	4.84kW (220W×22枚) パワコン入力なし 	4.03kW (252W×16枚) パワコン96% 	3.96kW (220W×18枚) パワコン入力なし  太陽熱 4㎡(2㎡×2枚)
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		64.2	64.2	64.2	64.2	64.2	64.2
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		40.4	42.0	33.2	43.3	35.6	34.3
太陽光発電量 [GJ/年]		42.5	42.5	34.0	46.7	40.3	38.2
削減量合計 [GJ/年]		66.3	64.7	65.0	67.6	68.9	68.1
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	37%	34%	48%	32%	44%	40%
	外皮・設備 &太陽光	103%	100%	101%	105%	107%	106%
ZEH基準 100%以上		ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

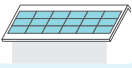
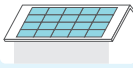
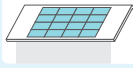
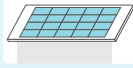
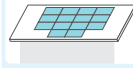
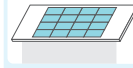
外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.38	η _{AH} 3.0 η _{AC} 1.6	1.90W/(m ² ・K)	1.90W/(m ² ・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=310mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=310mm (155mm×2層)	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=45mm 大引間: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=125mm	[充填+外張] 外張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=75mm + 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm	[充填+外張] 外張: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm 充填: 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm 大引間: 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=75mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 水平補強範囲 450mm	
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[梁間充填+桁上断熱] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=100mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=60mm 大引間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=105mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=45mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm
フェノールフォーム (PF)	[屋根外張+垂木間充填] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 垂木間: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=90mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm+120mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=100mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=140mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。
 ●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択することはできません。 ●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。
 ●2019年度は暫定措置として省エネ地域区分4及び5についてはU_A値が0.5以下であっても可。

環境省
ZEH支援事業
ZEH+において3要件の一つ UA値0.3をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 一般電気設備(+太陽熱)
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	床暖房 (電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	換気	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	太陽熱利用給湯設備 (4㎡) ガス潜熱回収型給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	3.96kW (220W×18枚) パワコン入力なし 	4.40kW (220W×20枚) パワコン入力なし 	3.52kW (220W×16枚) パワコン入力なし 	4.40kW (220W×20枚) パワコン入力なし 	3.53kW (252W×14枚) パワコン96% 	4.03kW (252W×16枚) パワコン96%  太陽熱 4㎡ (2㎡×2枚)
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		64.2	64.2	64.2	64.2	64.2	64.2
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		38.1	39.7	30.9	39.8	33.3	32.1
太陽光発電量 [GJ/年]		38.2	42.5	34.0	42.5	35.3	34.0
削減量合計 [GJ/年]		64.3	66.9	67.2	66.8	66.1	66.1
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	40%	38%	51%	38%	48%	50%
	外皮・設備 &太陽光	100%	104%	104%	104%	102%	102%
ZEH基準 100%以上		ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.56	η _{AH} 3.4 η _{AC} 1.9	2.33W/(㎡・K)	2.33W/(㎡・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=210mm または 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=155mm	[充填] 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=155mm	[充填] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[外張] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=50mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	ボード [屋根外張] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm 吹付け [垂木間充填] 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm	[外張] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=55mm [充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[大引間] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 範囲 450mm [立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 範囲 450mm	
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=85mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=15mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=75mm
フェノールフォーム (PF)	[垂木間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=20mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種3号(PF1.3CⅡ) λ=0.020 厚さ=60mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=40mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm+90mm	[充填] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。

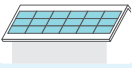
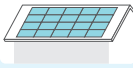
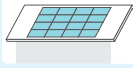
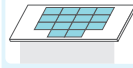
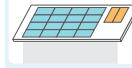
●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。

●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

強化外皮基準 とは

環境省	国土交通省
ZEH支援事業(環境省)	地域型住宅グリーン化事業
補助要件となるU _A 値0.4をクリアできるレベル	補助要件となるU _A 値0.6をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 一般電気設備(+太陽熱)
設備仕様	暖房 ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	床暖房 (電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー (い)全居室	床暖房 (コージェネー体)	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	冷房 ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	換気 壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)
	給湯 電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)	コージェネレーション (SOFC) 売電あり	太陽熱利用給湯設備 (4㎡) ガス潜熱回収型給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)
	照明 すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°) 	3.96kW (220W×18枚) パワコン入力なし 	3.52kW (220W×16枚) パワコン入力なし 	3.96kW (220W×18枚) パワコン入力なし 	3.53kW (252W×14枚) パワコン96% 	2.02kW (252W×8枚) パワコン96% 	3.52kW (220W×16枚) パワコン入力なし  太陽熱 4㎡ (2㎡×2枚)
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]	59.5	59.5	59.5	59.5	59.5	59.5	59.5
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]	36.8	39.5	31.4	38.7	32.0	27.5	31.9
太陽光発電量 [GJ/年]	38.7	43.0	34.4	38.7	35.7	20.4	34.4
削減量合計 [GJ/年]	61.3	62.9	62.5	59.5	63.2	60.2	62.0
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	38%	33%	47%	34%	46%	53%
	外皮・設備 &太陽光	103%	105%	105%	100%	106%	101%
ZEH基準 100%以上		ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

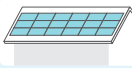
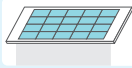
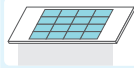
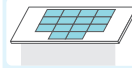
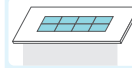
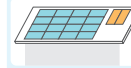
外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.46	η _{AH} 3.0 η _{AC} 1.6	1.90W/(㎡・K)	1.90W/(㎡・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=200mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 高性能グラスウール32K GWHG32-35 λ=0.035 厚さ=35mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=155mm	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=50mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[外張] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=75mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	ボード 吹付け [屋根外張+垂木間充填] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=90mm [屋根外張+垂木間充填] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm	[充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm [充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm 大引間:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 範囲 450mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 範囲 450mm
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[梁間充填+桁上断熱] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=50mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=105mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=40mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=105mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=40mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=20mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=40mm
フェノールフォーム (PF)	[垂木間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=20mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=50mm+100mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: ファイバーボードDIB λ=0.052 厚さ=40mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

- 上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。
- 断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。
- 床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

環境省
ZEH支援事業
ZEH+において3要件の一つ UA値0.3をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.		1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 一般電気設備(+太陽熱)
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	床暖房 (電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー (い)全居室	床暖房 (コージェネー体)	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	換気	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)	コージェネレーション (SOFC) 売電あり	太陽熱利用給湯設備 (4㎡) ガス潜熱回収型給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	3.96kW (220W×18枚) パワコン入力なし 	4.40kW (220W×20枚) パワコン入力なし 	3.52kW (220W×16枚) パワコン入力なし 	3.96kW (220W×18枚) パワコン入力なし 	3.53kW (252W×14枚) パワコン96% 	2.02kW (252W×8枚) パワコン96% 	3.52kW (220W×16枚) パワコン入力なし  太陽熱 4㎡(2㎡×2枚)
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		59.5	59.5	59.5	59.5	59.5	59.5	59.5
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		36.3	39.0	30.7	37.5	31.4	26.6	31.3
太陽光発電量 [GJ/年]		38.7	43.0	34.4	38.7	35.7	20.4	34.4
削減量合計 [GJ/年]		61.9	63.5	63.2	60.7	63.8	61.1	62.5
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	38%	34%	48%	36%	47%	55%	47%
	外皮・設備 &太陽光	104%	106%	106%	102%	107%	102%	105%
ZEH基準 100%以上		ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.56	η _{AH} 3.7 η _{AC} 1.8	2.33W/(㎡・K)	2.33W/(㎡・K)		

断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 吹込み用グラスウール18K LFGW1852 λ=0.052 厚さ=210mm または 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=155mm	[充填] 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=155mm	[充填] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[外張] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=50mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	[屋根外張] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm [垂木間充填] 吹付け硬質ウレタンフォーム A種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm	[外張] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=55mm [充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[大引間] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 範囲 450mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=30mm 範囲 450mm
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[桁上] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=85mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=30mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=15mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=75mm
フェノールフォーム (PF)	[垂木間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=20mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種3号(PF1.3CⅡ) λ=0.020 厚さ=60mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=40mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm+90mm	[充填] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=35mm

●上記の仕様は、P.10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。

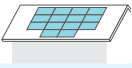
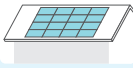
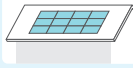
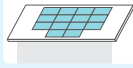
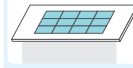
●断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。

●床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

強化外皮基準 とは

環境省	国土交通省
ZEH支援事業(環境省)	地域型住宅グリーン化事業
補助要件となるU _A 値0.4をクリアできるレベル	補助要件となるU _A 値0.6をクリアできるレベル

設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 一般電気設備(+太陽熱)
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	床暖房 (電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	換気	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.6)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	3.08kW (220W×14枚) パワコン入力なし 	3.52kW (220W×16枚) パワコン入力なし 	2.64kW (220W×12枚) パワコン入力なし 	3.08kW (220W×14枚) パワコン入力なし 	2.52kW (252W×10枚) パワコン96% 	3.02kW (252W×12枚) パワコン96% 
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		51.7	51.7	51.7	51.7	51.7	51.7
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		30.8	34.1	26.8	31.6	26.1	30.3
太陽光発電量 [GJ/年]		33.0	37.7	28.3	33.0	28.0	33.6
削減量合計 [GJ/年]		53.9	55.4	53.2	53.1	53.6	55.0
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	40%	34%	48%	38%	49%	41%
	外皮・設備 &太陽光	104%	107%	102%	102%	103%	106%
ZEH基準 100%以上		ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

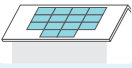
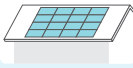
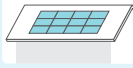
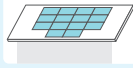
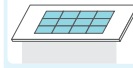
外皮の性能と仕様例

U _A 値	η _A 値	開口部 ^{※1}			
		窓	ドア		
0.46	η _{AH} 3.2 η _{AC} 1.6	1.90W/(㎡・K)	1.90W/(㎡・K)		
断熱材種類	屋根・天井	外壁	床	基礎(外気)	基礎(内側)
グラスウール (GW)	[天井] 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=200mm	[充填+外張] 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 高性能グラスウール32K GWHG32-35 λ=0.035 厚さ=35mm	[根太間+大引間] 根太間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=42mm + 大引間:グラスウール32K, 高性能グラスウール24K GW32-36,GWHG24-36 λ=0.036 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm
ロックウール (RW)	[天井] 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=155mm	[充填+外張] 充填: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=105mm + 外張: 住宅用ロックウール RWMA λ=0.038 厚さ=50mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
押出法 ポリスチレンフォーム (XPS)	[桁上] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[外張] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bD(XPS3bD) λ=0.022 厚さ=75mm	[大引間] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=90mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm [水平部] 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm	[立ち上がり部] 内張: 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=50mm
硬質 ウレタンフォーム (PUF)	ボード 吹付け [屋根外張+垂木間充填] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=90mm [屋根外張+垂木間充填] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=140mm	[充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm [充填+外張] 外張:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=40mm 充填:吹付け硬質ウレタン フォームA種3(NF3) λ=0.040 厚さ=105mm	[根太間+大引間] 根太間:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm 大引間:硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=60mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 範囲 450mm	[立ち上がり部] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm [水平補強断熱] 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種2号A(PUF2.2A) λ=0.024 厚さ=50mm 範囲 450mm
ビーズ法 ポリスチレンフォーム (EPS)	[梁間充填+桁上断熱] 桁上: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=50mm 梁間: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=105mm	[充填+外張] 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=40mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] ビーズ法ポリスチレンフォーム EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=105mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=40mm [水平部] 底盤下: ビーズ法ポリスチレンフォーム防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=20mm	[立ち上がり部] 水平補強範囲900mm 外張: ビーズ法ポリスチレンフォーム 防蟻EPS1号(EPS1) λ=0.034 厚さ=40mm
フェノールフォーム (PF)	[垂木間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[充填+外張] 外張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=20mm 充填: 高性能グラスウール16K,14K GWHG16-38,14-38 λ=0.038 厚さ=105mm	[大引間] フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=80mm	[立ち上がり部] 内張: フェノールフォーム断熱材 1種2号(PF1.2CⅡ) λ=0.020 厚さ=25mm
インシュレーション ファイバー	[天井] ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=50mm+100mm	[充填+外張] 充填: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=105mm + 外張: ファイバーボードDIB λ=0.052 厚さ=40mm	[根太間+大引間] 根太間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=45mm + 大引間: ファイバーマットIM λ=0.040 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm	[立ち上がり部] 押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA(XPS3bA) λ=0.028 厚さ=100mm

- 上記の仕様は、P10の住宅モデルで計算した仕様例です。全ての住宅でU_A値・η_A値を保証するものではありません。
- 断熱部位によって、断熱材種類の行を超えて仕様を選択する事はできません。
- 床・基礎両方に記載がある場合は、一般部は床断熱、玄関・浴室は基礎断熱仕様。

環境省
ZEH支援事業
ZEH+において3要件の一つ UA値0.3をクリアできるレベル

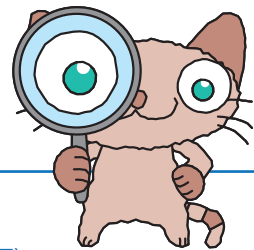
設備仕様例と一次エネルギー消費量の計算結果と削減率

仕様No.	1 一般電気設備	2 一般電気設備	3 一般電気設備	4 一般電気設備	5 高効率電気設備	6 高効率電気設備	7 一般電気設備(+太陽熱)
設備仕様	暖房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	床暖房 (電気ヒートポンプ)	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	冷房	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)主たる居室、 (は)その他居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室	ルームエアコンディショナー (い)全居室
	換気	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.3)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)	壁付け式 第三種換気設備 (比消費電力0.05)
	給湯	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	コージェネレーション (PEFC)	電気ヒートポンプ 給湯機 (効率3.4)	ガス潜熱回収型 給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)	太陽熱利用給湯設備 (4㎡) ガス潜熱回収型給湯器 (JISモード熱効率 92.5%)
	照明	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED	すべてLED
	太陽光 発電 (南20°)	3.08kW (220W×14枚) パワコン入力なし 	3.52kW (220W×16枚) パワコン入力なし 	2.64kW (220W×12枚) パワコン入力なし 	3.08kW (220W×14枚) パワコン入力なし 	2.52kW (252W×10枚) パワコン96% 	3.02kW (252W×12枚) パワコン96%  太陽熱 4㎡ (2㎡×2枚)
基準一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		51.7	51.7	51.7	51.7	51.7	51.7
設計一次エネルギー 消費量 [GJ/年]		30.8	34.0	26.6	31.1	26.0	26.0
太陽光発電量 [GJ/年]		33.0	37.7	28.3	33.0	28.0	28.3
削減量合計 [GJ/年]		53.9	55.4	53.4	53.6	53.7	54.0
削減率 [%]	外皮・設備 20%以上	40%	34%	48%	39%	49%	41%
	外皮・設備 &太陽光	104%	107%	103%	103%	103%	106%
ZEH基準 100%以上		ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア	ZEH基準 クリア

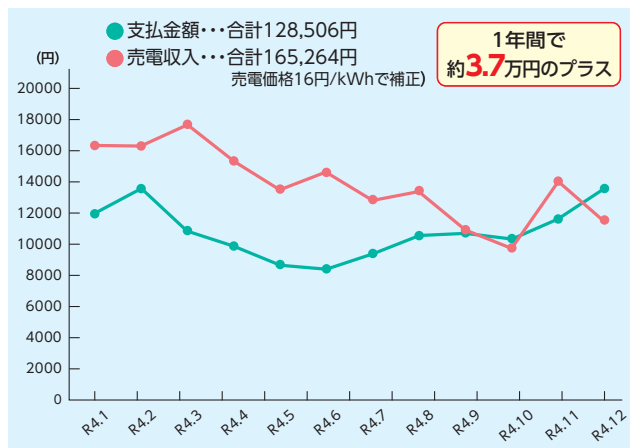
●上記の計算設定条件についてはP.10をご覧ください。 ●上記の数値は計算値であり、保証するものではありません。

※1 開口部の仕様に関しては[高断熱・高効率設備 製品リスト 2022 年度版]の各社製品リストをご参照ください。なお、一部で、防火製品や出入口製品(ドア・引き戸)、特殊な開閉形式等で、製品対応ができない場合があります。

事例の紹介



■ 光熱費実績 (売電金額は2023年単価で補正)



■ 建物概要

モデル区分	実棟
省エネ地域区分	5地域
年間日射地域区分	A3区分 (年間の日射量が多い地域)
暖房期日射地域区分	H4区分 (暖房期の日射量が少ない地域)
床面積 (吹抜け含む)	1階床: 82.81m ² 2階床: 52.99m ² 延床: 135.80m ²
建築面積	86.71m ²
主たる居室面積	33.12m ²
その他の居室面積	45.35m ²
非居室面積	57.33m ²
居住者	大人2人

■ 断熱・設備仕様

		U _A 値:0.23	η _{AC} 値:1.5
断熱仕様	天井	吹付けウレタンフォーム	250mm厚
	外壁	吹付けウレタンフォーム+フェノールフォーム	80+90mm
	基礎 立ち上がり	ビーズ法ポリスチレンフォーム+フェノールフォーム	75+45mm
	基礎 底盤	押出法ポリスチレンフォーム3種b A	50mm厚
	窓	樹脂サッシ	樹脂サッシ Low-E(アルゴンガス入り)トリプルガラス
設備仕様	開口部	玄関ドア	扉:断熱フラッシュ構造 枠:金属製熱遮断構造
	勝手口	樹脂サッシ	樹脂サッシ Low-E(アルゴンガス入り)トリプルガラス
	冷暖房	主たる居室	ルームエアコン区分(い)
		その他居室	ルームエアコン区分(い)
	換気	ダクト式第一種換気設備	太いダクト径を使用しかつDCモーターを採用する
	給湯	電気ヒートポンプ給湯器	年間給湯保温効率: 4.0
	照明	LED電灯	—
	太陽光発電	8.82kW	—

本テキスト「ZEHのつくり方」は以下の企業・団体ならびに資源エネルギー庁省エネルギー課のご協力によって作成されました。
テキスト内容に関するお問い合わせは以下の企業・団体にお問い合わせください。(50音順)

参加企業・団体	URL	お問い合わせ電話番号
旭化成建材株式会社	https://www.asahikasei-kenzai.com/	03-3296-3530 (断熱材営業部)
旭ファイバーグラス株式会社	https://www.afgc.co.jp/	0120-99-6388 (フリーダイヤル)
板硝子協会	http://www.itakyo.or.jp/	03-6450-3926 (代表)
ウレタンフォーム工業会	http://www.urethane-jp.org/	03-6402-1252
押出発泡ポリスチレン工業会	https://www.epfa.jp/	03-5402-3928
硝子繊維協会	https://www.glass-fiber.net/	03-5937-5763
樹脂サッシ工業会	https://www.p-sash.jp/	ウェブサイトの「お問い合わせ」ページから、フォームに記入の上、お問い合わせください。対応部門よりご連絡をいたします。
一般社団法人ソーラーシステム振興協会	https://www.ssda.or.jp/	03-6811-7911
デュポン・スタイロ株式会社	https://dupontstyro.co.jp/	0120-113210 (フリーダイヤル)
ニチアス株式会社	https://www.nichias.co.jp/	03-4413-1161
一般社団法人日本サッシ協会	https://www.jsma.or.jp/	03-6721-5934 (代表)
日本繊維板工業会	https://jfpma.jp/	03-3271-6883
発泡スチロール協会	https://www.jepsa.jp/	03-3861-9046
パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社	https://panasonic.co.jp/ew/	03-6218-1287 (戦略企画室)
パラマウント硝子工業株式会社	https://www.pgm.co.jp/	03-4582-5370
マグ・イソベール株式会社	https://www.isoover.co.jp/	0120-941-390 (フリーダイヤル)
三菱電機株式会社	https://www.mitsubishielectric.co.jp/support/	URLより該当製品を選択して、お問い合わせください。
ロックウール工業会	https://www.rwa.gr.jp/index.html	03-5835-2569

一般社団法人 日本建材・住宅設備産業協会

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-17-8 (浜町平和ビル) TEL:03-5640-0901 FAX:03-5640-0905

URL <https://www.kensankyo.org/> (2023年11月版)